

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373600283
事業所名	グループホームジョイフル布袋

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域情報を運営推進会議出席の区長、民生委員から得ており、市民祭りなどの地域行事に参加している。 近隣の、喫茶店へ出かけ、顔なじみの関係を作ったり、住人が野菜などの差し入れをしてくれるなど、交流を深めている。 職員が定期的に近隣のごみ拾いなどしている。 地元中学の職場体験の受け入れをしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 区長、民生委員、地域包括支援センター、家族などが参加し事業所を地域に広めたり、地域情報を収集したりしながら、状況、行事などの報告、運営に関する相談、検討が行われている。 事故、ヒヤリハット報告などの検討、改善提案などしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市、高齢者いきがい課へ、会議議事録を持参したり、メール、電話での連絡など、日常的な連携を図っている。担当者とは、運営推進会議への出席など、緊密な連絡、協働関係を作り、社会福祉協議会とも同じように連携を図っている。 地域包括支援センター主催の、勉強会へ出席している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者とは、「よりあい」となづけた会を毎月実施し、家族アンケートを実施して、年2回その報告を兼ねた行事を組み、情報共有、意見要望の収集を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。